



## 1 月（睦月）

1991年（平成3年）の干支は、周知のとおり、未である。総務庁の推計によると、未年生れの「年男」、 「年女」の数は、全国で966万人。うち男性は473万人、女性 は493万人で、女性の方が男性より20万人多い。総人口（1億2千362万人）に占める割合は7.8%となっている。因みに、十二支別では、最多は丑年生れの人で、未年生れは10番目と少ない方から3番目である。

午年の昨年は、文字通り馬が疾走するように激動の年であったが、未年の今年もまた、羊のおとなしいイメージとは裏腹に、内外共に波乱激動の一年が予想される。

正月三が日は、あいにく好天に恵まれなかったせいか、初詣客の出足も鈍く、県内の主な神社仏閣の正月三が日の人出は、のべ135万人と昨年より2万5千人減少した。人出数トップ5は、笠間稲荷神社31万人、鹿島神宮28万人、村松虚空蔵尊11万5千人、常磐神社11万5千人、大洗磯前神社11万人であった。

○初詣で、投げ賽銭が、乱れ飛び

## 1 月のおもな行事

- 17～18日 個人企業調査審査会（日立市、下妻市、境町）
- 17～18日 関東甲信静ブロック庶務主任者会議（横浜市）
- 18日 個人情報保護研究会（水戸市）
- 18日 国勢調査結果利用の分析に関する講習会（東京都）
- 21日 水戸市統計協会総会（水戸市）
- 22日 鉦田町統計調査員連絡協議会総会（鉦田町）
- 22日 麻生町統計調査員連絡協議会総会（麻生町）
- 24～25日 統計資料利用研究会（大洗町）
- 24～25日 農林業センサス総合検討会（館山市）
- 29～30日 商業・事業所統計調査関東ブロック会議（栃木県）

さ

い

じ

茨城県  
行政資料